



《高知けいばニュースリリース 2017.7.23》

さんさんテレビ杯「第14回トレノ賞」 ヒロノカイザーが押し切りがち！ 中西達也騎手最後の重賞制覇！

本日7月23日（日）第6回高知競馬第2日のメイン競走はさんさんテレビ杯『第14回トレノ賞』（3歳以上 1,300m）でした。

レースは4番手でレースを進めた2番人気ヒロノカイザーが、3コーナーから加速して、4コーナー手前で先頭に立つと、そのまま追いつがるセトノプロミス、カッサイを抑えて重賞初挑戦で見事に勝利しました。

勝利した中西達也騎手は、8月1日付けで調教師となるため、これが最後の重賞制覇となります。

優勝馬

ヒロノカイザー号（牡4・細川忠）芦毛

父 オレハマッテルゼ

母 ベコニングキャット

（母の父 One Cool Cat）

馬主 門脇ゆり

生産者 グラストレーニングセンター

中西達也騎手コメント

「オープンですし、代打という感じでしたので、特にプレッシャーはなかったです。騎手人生で最後の重賞を飾ることができてうれしいです。自分が思い描いていたことが次々とうまくいって、次のステップへ移れます。いい感じで進めています。これから調教師として頑張るのですが、その時もこの場所に立てるように頑張りますので、よろしくお願ひします。」

レース結果は

http://www2.keiba.go.jp/KeibaWeb/TodayRaceInfo/RaceMarkTable?k_raceDate=2017%2f07%2f23&k_raceNo=7&k_babaCode=31

（NAR ホームページ）

